

**博士課程前期 2 年の課程**  
**外国人留学生等特別選抜（令和 3 年 10 月入学）**  
**一般選抜（令和 4 年 4 月入学）**  
**専門科目試験問題（都市・建築計画学講座）**  
Master's Program Entrance Examination  
Special Selection Program for Foreign Students (for Entry in October 2021)  
Regular Program (for Entry in April 2022)  
Questions (Architecture and Urban Planning Course)

◆注意事項 / Notice

(1) 配布物は以下の通りである。

Following sheets are distributed;

- 問題用紙 7 枚（表紙を除く） / 7 of question sheets (except this cover sheet)
- 解答用紙 7 枚 / 7 of answer sheets

(2) 解答用紙には、問題番号と受験番号のみを記入し、氏名を書いてはならない。受験番号のないもの、また、受験者の氏名を書いた解答は無効となるので注意すること。

Write the question number of your answer and your examination identification number on the top of each answer sheet. Do NOT write your name. If you don't follow the directions, your answer will be invalidated.

(3) 問題は全部で 7 問である。各問題に対し、別々の解答用紙に A4 一枚以内で答えること。

There are seven (7) questions. Write the answer of each question on the different answer sheet, no more than one A4 sheet.

### 問題 1-1 (50 点)

寝殿造が時代とともに書院造へと変容した歴史について、下に挙げた4つの図を説明しながら、かつ図を一つ以上追記しながら叙述せよ。解答はA4一枚に収めること。

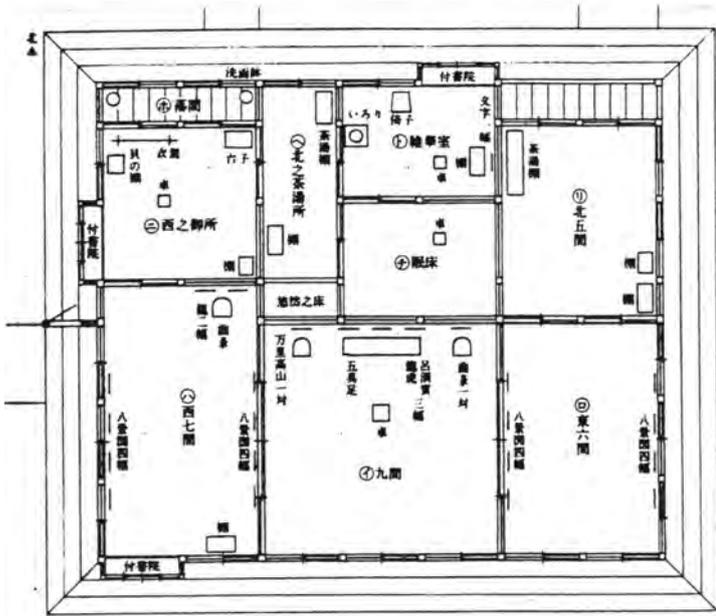


図 1-1-1

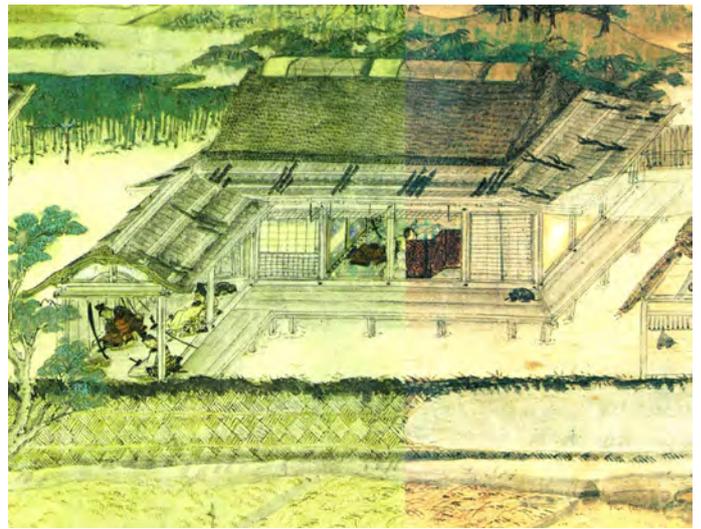


図 1-1-2

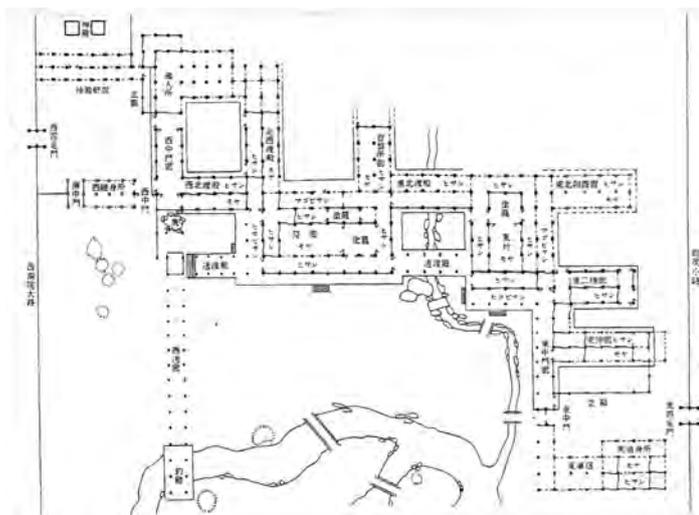


図 1-1-3

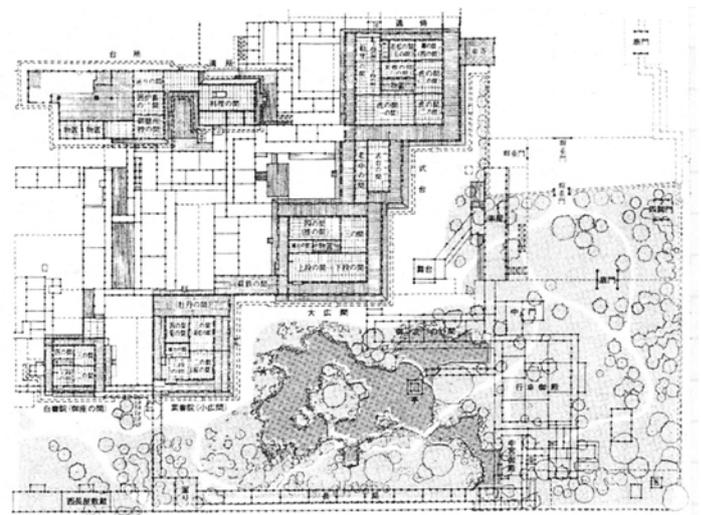


図 1-1-4

## 問題 1-2 (50 点)

下の図の広場と建築について、その特徴を解答用紙一枚以内で説明せよ。ただし、次の四つの語句をすべて1回以上使用すること。

玄関口 政庁舎 図書館 ロτζア



図 1-2-1

## 問題 2-1 (50 点)

土地区画整理事業に関して、以下の問いに答えなさい。解答は A4 一枚に収めること。

- (1) 幹線道路を整備する手法として、道路整備事業（買収方式）と土地区画整理事業（換地方式）の 2 つが挙げられる。それぞれの手法の長所・短所について述べよ。(20 点)
- (2) 地方都市を中心に、土地区画整理事業後に、整備した宅地が空地のまま利活用されない場合がみられる。その理由について考察せよ。(12 点)
- (3) 土地区画整理事業後の街並みについては、整っているとは必ずしも言えない場合も見られる。その理由について述べるとともに、対応策について考察せよ。(18 点)

## 問題 2-2 (50 点)

1976 年 10 月 29 日夕刻、山形県酒田市内で出火し、約 11 時間の間に繁華街中心部を含む都市大火となった。消防研究所はこの大火の後に火災前線推定図（『酒田市大火の延焼状況等に関する調査報告書』, 1977）を作成した。

- (1) 図 2-2-1 と図 2-2-2 のどちらが適切な火災前線推定図であるか、理由とともに答えよ。(12 点)
- (2) 出火建物のみで火災が鎮火せず、他の建物へと燃え広がる火災を何とよいか答えよ。(7 点)
- (3) 図中の●はどのような現象を示しているか、説明せよ。(7 点)
- (4) 焼失範囲の周辺には複数の焼止まり要因が示されている。都市大火を防ぐための方策を 100 から 200 字程度で記せ。(24 点)

※すべての解答を A4 一枚に収めること。



図 2-2-1



図 2-2-2

### 問題 3-1 (26 点)

図 3-1-1 は、国土交通省告示：「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令における算出方法等に係る事項等」（平成 28 年 1 月 29 日公布）から作成した、8 地区分図（同告示「別表第 10」に基づく）である。図 3-1-2 は、平成 30 年住宅・土地統計調査の結果から作成した、全国の約 5,365 万戸の都道府県別住宅戸数の構造別割合である。これらの図を見て、

1. 大都市圏、地方圏
2. 集合住宅か戸建て住宅
3. 寒冷、豪雪、多雨、蒸暑等の地域の気候特性
4. 地域の建築の伝統文化
5. 木材の確保の容易さ
6. 地球環境問題
7. CLT 等の木造新技術
8. 伝統工法の再評価

等の観点から、あなたが考える地域毎のこれからの我が国の住宅のあり方について、箇条書きで簡潔に、7 項目以上記述しなさい。解答は A4 一枚に収めること。

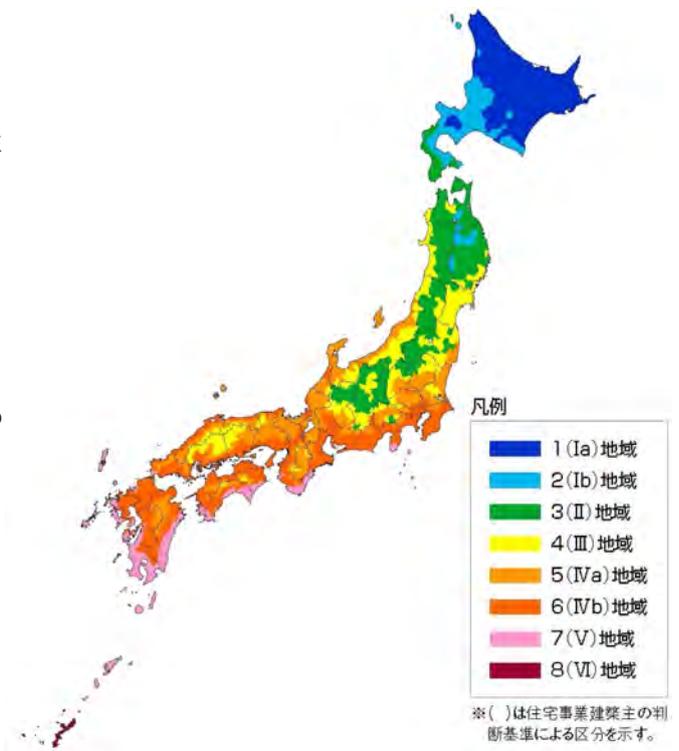


図 3-1-1 建築物省エネ法による 8 地区区分

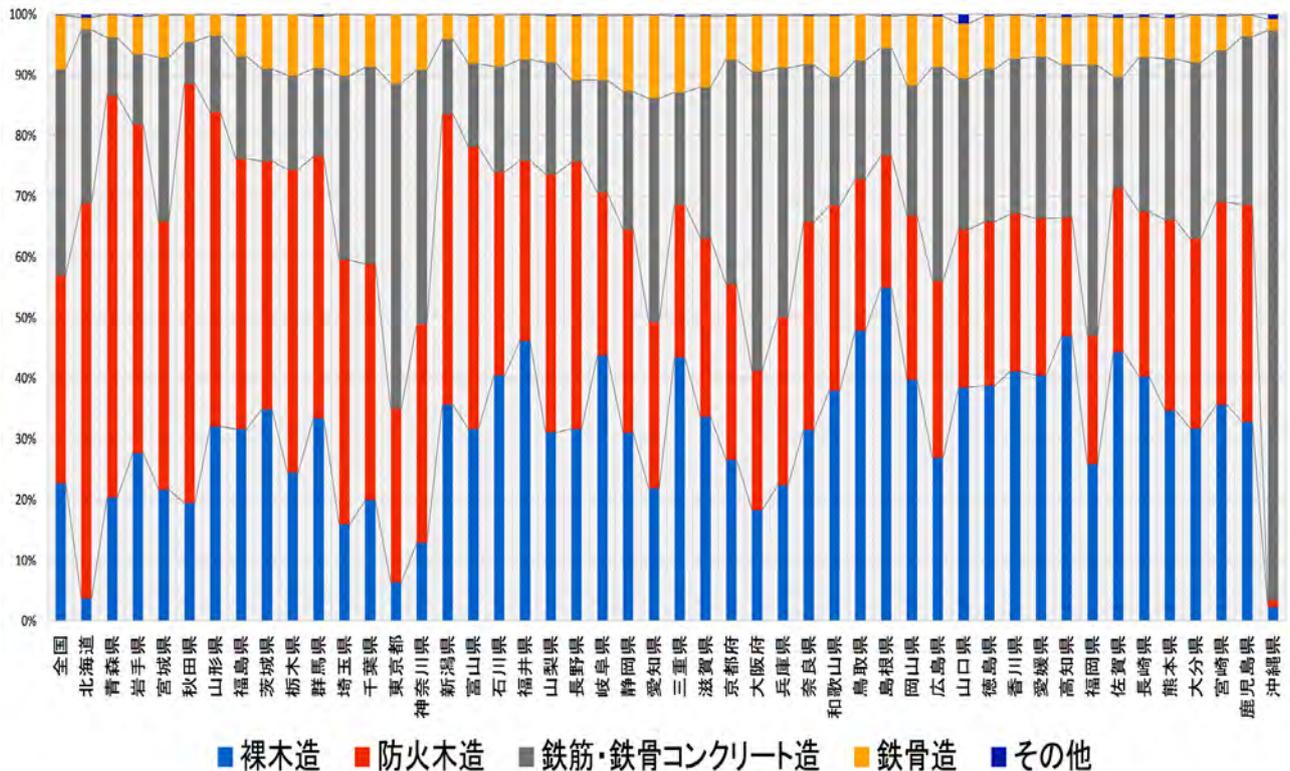


図 3-1-2 平成 30 年度住宅・土地統計調査による我が国の住宅の都道府県別の構造別割合（戸数）

### 問題 3-2 (37 点)

(1) 図 3-2-1 は建築を実現するプロセスについて図示したものである。これを見て以下の問いに答えなさい。解答はすべて A4 一枚に収めること。

①このモデルで提示されている A、S、E、C のサイクルにおいて、Analysis と Evaluation、それぞれが建築の実現にあたってどのような行為を指しているのかを具体的に示せ。

(3 点×2)

②同様に Synthesis の役割について、A、S、E、C サイクルが円柱状に下から上に移動するに従って、それが、どのように変化していくかについて説明せよ。(8 点)

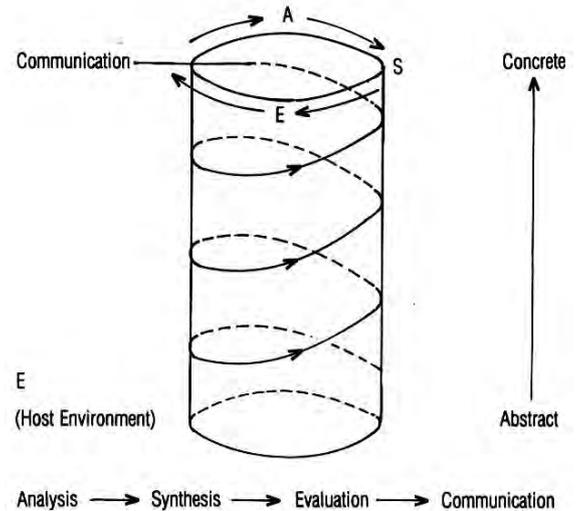


図 3-2-1

(2) 図 3-2-2 は、ある図書館の平面図を示したものである。これを見て以下の問いに答えなさい。

①この図書館では、コミュニティの利用を想定して平面計画上の工夫がなされている。具体的な箇所を三点挙げて、その意味を説明しなさい。

(5 点×3)

②こうした地域の図書館では、人々が親しみやすいように構造から家具まで様々な工夫がなされている。そうした工夫を二点挙げて、期待される具体的な効果を説明しなさい。

(4 点×2)

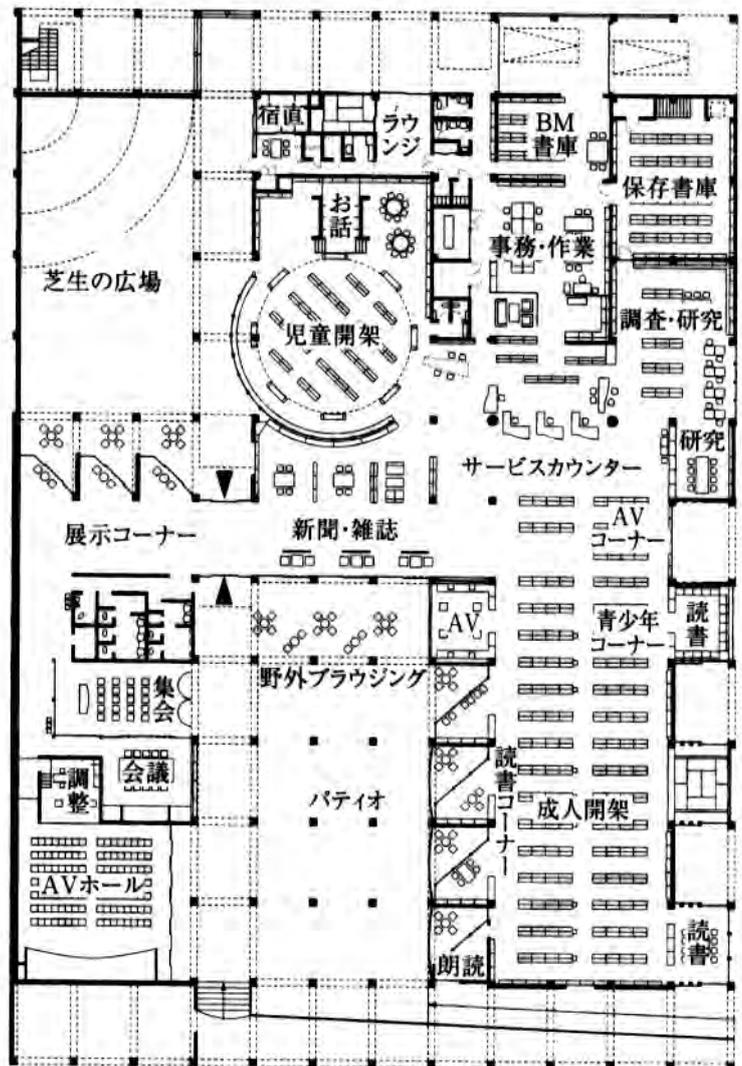


図 3-2-2

### 問題 3-3 (37 点)

新しい住まいのあり方を提示する近年の住宅について、以下の問いに回答せよ。解答はすべて A4 一枚に収めること。

(1) 図 3-3-1 は、東日本大震災で取り組まれた応急仮設住宅の平面図である。

- ① この応急仮設住宅の名称を答えよ。(4 点)
- ② この応急仮設住宅には、ケアゾーンと呼ばれるエリアが存在する。平面図を元にその特徴を 3 つあげよ。(9 点)
- ③ 仮設住宅期の環境に配慮することによって、住民の生活にどのような効果を与えると考えられるか。3 つあげよ。(11 点)

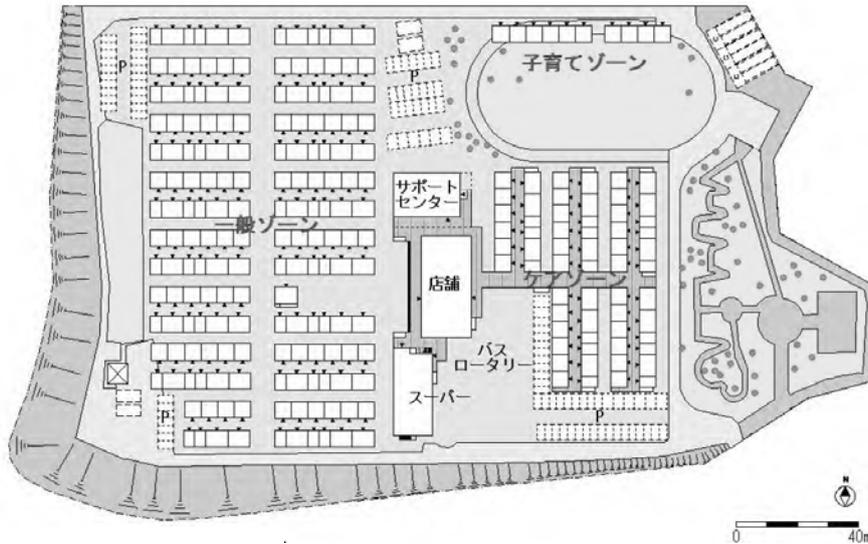


図 3-3-1

(2) 図 3-3-2 は、ある集合住宅の平面図である。

- ① この住宅は、居住する多様な世帯が共同で暮らすことを目指してつくられており、空間の一部を共用している。このような形態の住宅を何と呼ぶか。(4 点)
- ② この住宅では、共用のキッチン・ダイニング・リビングがあるだけでなく、それぞれの住戸内にも占有のキッチン・ダイニング・リビングが設けられている。そのことによってどのような効果が考えられるか。コミュニティ、プライバシー、共同利用という言葉を用いて述べよ。(9 点)

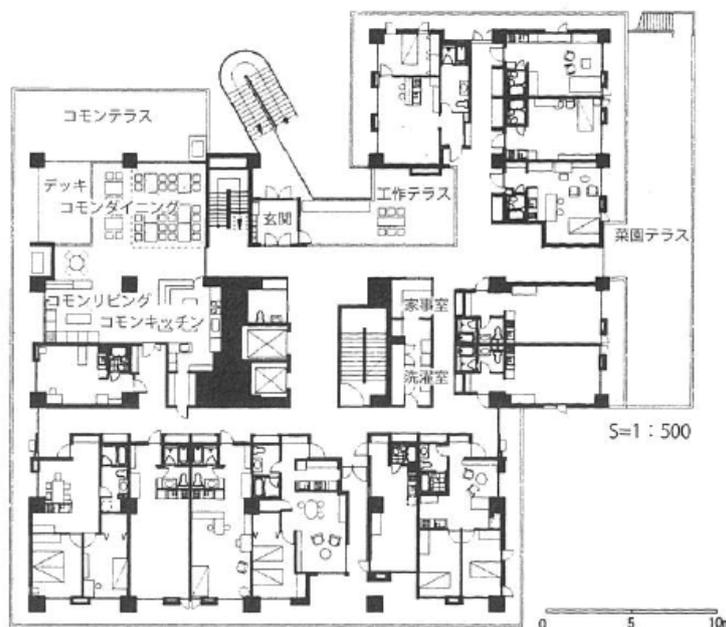


図 3-3-2